

# 平成29年度 事業計画書

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

学校法人 四葉学園

## 1. 法人の概要

名称 学校法人 四葉学園 (昭和43年2月10日法人設立)  
 代表者 理事長 廣田 尚美  
 住所 東大阪市桜町2番17号  
 電話 0729-82-4875  
 FAX 0729-82-8041

## 設置する学校

住所 東大阪市桜町2番17号  
 名称 四葉幼稚園  
 役員 理事 6名 監事 2名  
 評議員 13名  
 理事会 3回開催 評議員会 3回開催  
 職員 16名

## 2. 事業概要

( 四葉幼稚園 )

## 《教育方針》

キリスト教の教えと共に、幼児期に一番大切な勉学の基礎と心の教育を行ないます。

## 《教育内容》

子どもが好きなように活動する自由保育と、決められた内容を皆で行う設定保育をバランス良く取り入れ、幼児期に必要な遊びを通じて健康な体と健全な心の育成を目指した保育に力を注いでいます。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	3	70	3	105	3	105	9	280
27年度	2	47	2	66	2	53	6	166
28年度	2	68	2	57	2	68	6	193
29年度	2	56	2	71	2	58	6	185

## 《保育時間》

月・火・木・金曜日 午前9時～午後2時

水・第2・第4土曜日 午前9時～正午

## 《納付金》

保育料 年額240,000円 (12分割均等納付)

教材費 年額 700円

行事費 年額 12,000円 (12分割均等納付)

冷暖房費 年額 7,200円

給食費 週2回 月額4,320円

バス維持費 月額3,000円

## 《入園時の費用》

入園料 3歳児 60,000円

4歳児 50,000円

5歳児 30,000円

《預り保育の内容及び費用》

月・火・金曜日 午後2時～午後5時

(夏冬春休み中の預かり保育はなし)

1回につき350円

《行事実施状況》

運動会、園外保育、クリスマス発表会、お芋ほり、お別れ見学、映画会、遠足、参観日、花火大会、宿泊保育、プール遊び、人形劇

《施設関係》

園地面積 1,968㎡ 運動場面積 923.3㎡

園舎修繕費を計上。

《設備関係》

備品の保守・点検のための修繕費を計上。

《計画内容》

平成27年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、平成28年度から37園移行し、267園が私学助成で事業を継続している。当園は私学助成を継続し、新年度を迎えるが、大阪府私立幼稚園連盟からの情報を積極的に収集し、情勢分析は欠かさないこととする。

そのような状況下、新年度の園児数は、前年度より新入園者の減少があり、8名減少の7学級185名のスタートとなる。

採用難が常態化している。安定した教員組織にするためには、新採を充実することが考えられるが、保育士不足が声高に叫ばれ、処遇改善が進められていることもあり、保育園志向が大半になっている。一方、幼稚園では、保護者対応等、クラス担任としての自信が持てないと思う応募者が多く、募集をしても少数の応募となってしまう。対策としては、募集時期の前倒し、教育実習の積極的な受け入れ等可能な限りの手を尽くすのは勿論であるが、園内で、独自の教員育成プランを作成し、園児と同等に教諭を教育していく必要が高まっている。

園児の将来像の調査では、女の子の多くは、幼稚園の教諭を志向しているのに、大学進学時にまでその気持ちを持続することが出来なくなっている。国を挙げて、幼稚園教諭の楽しさ、やりがい等仕事への夢を掻き立てるような取組みを着実に進めていくよう幼稚園連盟を通じて全日へ働きかけていきたい。

そこで、事業活動収支計算書では、教育活動収支は、教育活動収入計が109,489千円、教育活動支出計が127,210千円となって、教育活動収支差額は17,720千円のマイナスとなる。また、教育活動外収支差額が100千円のプラス、特別収支差額が0千円となり、経常収支差額（基本金組入前収支差額）は17,620千円のマイナスと厳しい経営状況になる。

また、平成29年度の園児募集については、60名以上の園児確保を目指す。

《収支予算》 別紙